

事務連絡  
平成25年8月12日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

魚類に対して有害な種であるコクロディニウム・ポリクリコイデスが最大で4細胞/ml、シャットネラ属が最大で1細胞/ml確認されました。

麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム・カテナータムが最大で2細胞/ml確認されました。

海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (9:00-10:30) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム・ ポリクリコイデス *1	シャットネラ属 *1	ギムノディニウム・ カテナータム *2
<b>ヒロウラ</b> 別図① 透明度 6.5m	0	28.4	33.2	7.40	0	1	0
	5	26.1	33.6	7.75	0	1	0
	10	25.2	33.7	7.48	0	0	2
<b>猩々瀬</b> 別図② 透明度 8.0m	0	27.7	33.3	7.16	0	0	0
	5	26.3	33.6	7.81	0	0	0
	10	25.7	33.7	7.62	0	0	0
<b>真珠</b> 別図③ 透明度 8.0m	0	28.2	32.7	7.37	0	0	0
	5	25.8	33.5	8.00	0	0	0
	10	23.8	33.5	6.68	3	0	0
<b>宿毛湾中央</b> 別図④ 透明度 10.0m	0	28.0	33.5	7.66	4	0	0
	5	26.2	33.5	7.23	0	1	0
	10	24.4	33.6	7.24	0	0	0

\*1：魚類に対して被害のある種

\*2：麻痺性貝毒の原因種

\*3：下痢性貝毒の原因種

<別図>

